※令和４年度以降入学生用

学校番号	317

令和５年度　保健体育科

教科	体育	科目	スポーツⅠ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版　（大修館書店）						
副教材等	現代高等　保健体育ノート　（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てよう。
・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。

２　学習の到達目標

採点競技及び測定競技の専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能や、運動観察や動作分析の仕方を身に付けている。	自己の課題を解決するとともに生涯を通して「スポーツⅠ」の振興発展にかかわることができるよう、これらの知識を活用して、課題の設定や情報の分析及び適切な選択、活動の評価、目標の修正や練習計画の組み立てなどができるようにする。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	器械運動	オリエンテーション	a：運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。 b：ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。	受講態度の観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察 レポート
		器械運動 マット運動	器械運動：マット運動 a：マット運動では、回転系の技で構成し演技するための滑らかに安定した基本的な技、滑らかな条件を変えた技や滑らかな発展技のいずれかができる。 b：これまでの学習を踏まえて、自己や仲間の挑戦する課題を設定している。 c：器械運動の学習に主体的に取り組もうとしている。	技能観察	受講態度の観察 技能観察	受講態度の観察 技能観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	水泳	水泳 平泳ぎ 背泳	a：平泳ぎでは、手と足、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり早く泳いだりすることができる。背泳ぎでは、手と足、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり早く泳いだりすることができる。 b：これまでの学習を踏まえて、自己や仲間の挑戦する課題を設定している。 c：水泳の学習に主体的に取り組もうとしている。互いに助け合い高めあおうとしている。	技能観察 レポート	受講態度の観察 技能観察	受講態度の観察 技能観察
	陸上競技	陸上競技 ハードル	a：スピードを維持した走りからハードルを低く飛び越すことができる。 b：自己の課題に応じた運動の行い方の改善すべきポイントを見つけている。 c：互いに助け合い、教え合おうとしている。	技能観察	受講態度の観察 技能観察	受講態度の観察 技能観察
３学期	陸上競技	陸上競技（長距離走）	a：長距離走ではペースの変化に対応するなどして走ることができる。 b：これまでの学習を踏まえて、自己や仲間の挑戦する課題を設定している。 c：陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。	技能観察 長距離走の記録 レポート	受講態度の観察	受講態度の観察 技能観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度